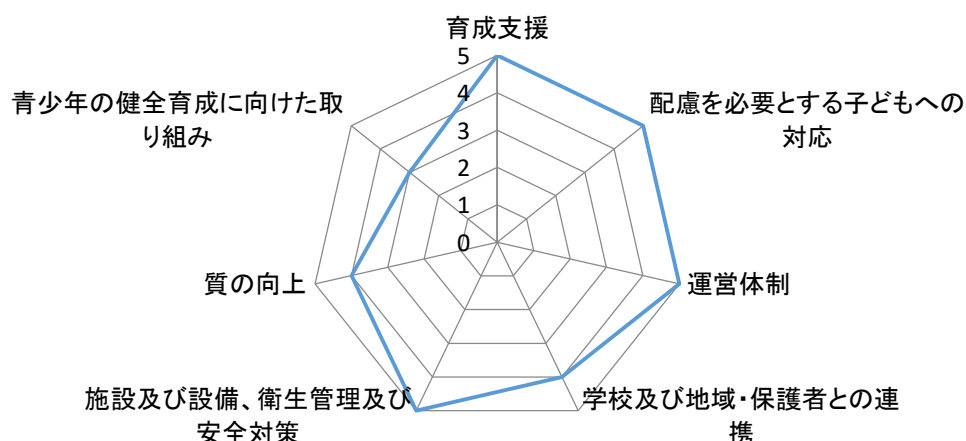




＜クラブ評価＞

No	項目	内容
1	育成支援	子ども達が安心して過ごせるよう、環境を整え安全面に配慮し、子どもの発達段階に応じた遊びや学びが出来るよう見守り支援している。
2	配慮を要する子どもへの対応	子ども本人への理解と支援、家族へのケアを重要とし、学校や関係機関との連携を図れるような体制づくりに努めている。
3	運営体制	社会福祉法人ジェイエイ小松福祉会が運営主体となり、地域に住んでいる支援員が中心になるような運営体制を組んでいる。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校との連携を図る為、連絡会を実施し、校長、教頭、担任との情報共有を行っている。保護者とは日常会話を大切に、子どもの成長や変化を伝える事を大切としている。その他に入所説明会の実施、毎月のおたよりをコドモンで配信している。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	施設の日々点検や自己点検の他、マニュアル作成等、職員全体で周知し役割分担を設けている。 クラブ内のアルコール消毒、換気等も徹底して行っている。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	支援員の専門性を図る為、研修会に積極的に参加している。
	1人当り研修参加回数	4.5回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	集団生活の中で子ども達一人一人が、のびのびと過ごせるよう地域に密着した取り組みを行っていきたいと考えている。絵本の読み聞かせや、百人一首(競技かるた)の指導を受けている。他にも、野菜やお米の収穫等、食育活動にも努めている。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	0回